AとBがどれどれ粒子Tと松子Zをラけとる

この設定でいくつかの思考実験
同じ、状態をたくさん用意して
実験をくり返すこともできる

回工力が化作牧竟の剥定 (里。)一点作从以2-117,11/2-117,11

 $\begin{cases} \hat{S}_{z}^{(1)} | \Lambda \gamma_{1} | U \gamma_{2} = \frac{1}{2} | \Lambda \gamma_{1} | U \gamma_{2} \\ \hat{S}_{z}^{(1)} | U \gamma_{1} | \Lambda \gamma_{2} = -\frac{1}{2} | 4 \gamma_{1} | 4 \gamma_{2} \end{cases}$ (2.1)

· ニニマ' Bが 粒子2の Sz を 剥3℃, その結果な 確定して113.

Q1: Aが測定は一瞬間にBの手元の状態が変化好のか?

相对编二页了?

ニカは「よりあり」ではるり 一大窓の定すっちでに それな

Q2:Aが割足したことによってAがるBに 情報が伝もるのか?

△ 超光速通信??

· Bが描子2の Sz 色刻定弱.

(1) Ao或则定a本と

A の三凤山庄经济 三凤川庄安

Bの主動を録果

)游子之之"

(1), (L),

11 - 11

(1)/1/2

(2.3)

(z) Aの三別定の前

(Po)==(17,11)2-117,11)29

Ba或此記録 76年之 2"

11 = 11

(2.4)

B1= 2-21 (2.3) + (2.4) + 335511

· Aが描31のSz 色, Bが描32のSz 色型庭 (Po)===(17,16)2-107,11/29

1) 羅辛之 2" A は 1 B は し

=a & 55 Bl. (NETIS"

¿ 2' AIZ L BIZT

西着が、半方

·どちらが、先にまり定しても同じ

·AとBの説記結果に相関はあるかり 順報は伝わって1151)/

(4-1)

四副定移物理量区发工了通信1

 $\hat{S}_{x}(-) = \frac{1}{2}(-), \hat{S}_{x}(-) = -\frac{1}{2}(-)$ (4-2)

これをつからと

(Po)===(11),11)2-11),11>29

$$=-\frac{1}{52}\{|-\rangle_{1}|+\rangle_{2}-|+\rangle_{1}|-\rangle_{2}$$
 (4-3)

ある「Po) z" A が Sx 医東リ定すると

三则定新東

到定後的农产

) 確等之で 一)(型) 1ーンハ(一)2

●これを利用して、AprsBA 1bitの情報を 一致?" (223.

Nes+AIDSZE到定 > 1/2 or 11/2

 $|n_0 + ABS_x | \longrightarrow | \longrightarrow | \longrightarrow | \longrightarrow | (4-5)$

U THE ESTIBILITY BUT YES/NO N'TO PIS! 超光度通信!

(5-2)

· Bが粒子2の5をも見りると...

yes orte Bのけっか! かくりつきしてつっ (5-1) 11 2 117 Bのりが) norote > かいかな かいかえーシン、く かいりつうしとうか

けっきょく, ピちらでも 」かくりつえ 个

この三別定では区別できなり…(一般のものを)たった。

生しまが、別定前の安慰をそのますコセーできまな。

Yes + 1/2 + 1/2 + 1/2/1/1/1/

いのカーファカーントラントラン・・トランーの気をまれて新屋 936 TO, LAI" 区別ができる! ランダムに

しかしこのようち量子牧売のコピーは不可能 クローン禁止定理

四一般的自設定と結果

別(図代2 上の行意の状態 | 中の) P (Bが扱かえる) Aが扱かえる) エンタンがにいこ

エンタンかんCT= 粒子のハ°アES 様ならしかけ

、状態原。)

- ·ARHILOAMERRAEASE
- · BB 2 11 B &= AJE

→ これを何度も <ソします

結果任意のBI=>117, Bの測定結果の期待値(B)

花ほどの結果の一般化.

部用Aの固有软態、A(里)~= a;(里)~ (7.1) $\hat{P}_{j} = |\Psi_{j}\rangle_{j} \langle \Psi_{j}|_{j} \hat{P}_{j} = \hat{P}_{j} \otimes \hat{I}_{2}$ 「中。)でAOIZを測定してOjがIshis確率 の 1号目前里。7113=(車。 の方が得らかたまとの安意 P= | P; | P.) | = (P. | P. | P.) $|\overline{P_j}\rangle = \frac{\widehat{P_j}|\underline{P_o}\rangle}{||\widehat{P_j}||\underline{P_o}\rangle||} = \frac{\widehat{P_j}|\underline{P_o}\rangle}{|P_j\rangle}$ (出た (里)) で 1(8B=B を 到定した 期待値) ((DIBIE) よ、2 Bの測定の期名他 (B)= IP(P, BP)= I (P, BP, BP) $= \sum_{i} \langle \overline{\Phi}_{0} | \widehat{P}_{i} \widehat{B} | \overline{\Phi}_{i} \rangle = \langle \overline{\Phi}_{0} | \overline{B} | \overline{\Phi}_{0} \rangle$ = (\P.)(\hat{1},\omega\beta)|\P.) \(\text{A} = \frac{1}{2}\frac{1}{2}(\P.5)

· はといど同じ講論でもって強もうな高泉も1123.

·光田光之的标意的状态/更0)



· 二子)一演算子 U18 U2 E作用

· A は A & 12 を 制定 位意

・ユニタリー 海算子 () の() を作用

· Bは 1,08 を剝定

Bの到定の期待値は、Û1, Â, Û1 による511

エンタンがレメントかあっても AがBnの居宅連合はできまり、

影論。根本的创生質